

## 1. 授業の概要(ねらい)

文化と心の関係へのさまざまなアプローチを身につける。心が文化をつくり、逆に文化が心をつくることを学ぶ。文化心理学の基礎、および日本文化とアメリカ文化の比較について解説する。

## 2. 授業の到達目標

- ①社会学と経済学、哲学などの隣接分野との関連を説明できる
- ②多様な価値観を持った社会の成員が存在することを理解し、包摂できる社会を構想できる
- ③さまざまな情報ソースから探し出した関連事例を用いて、課題解決のアイデアを出すことができる

## 3. 成績評価の方法および基準

毎回のリアクションペーパーの提出(70%)、授業内試験(30%)

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

教科書は使用しない。

### 参考文献

参考文献は使用しない。

## 5. 準備学修の内容

授業内容に関連する文献等を自主学習すること。  
日常生活の中に「文化」を見出す努力をすること。

## 6. その他履修上の注意事項

文化心理学IIと併せて履修することが望ましいが、文化心理学 I のみの受講も可能である。「文化」という言葉を聞いただけで「難しそう」と考えないように。文化は日常生活のなかにもあることを認識してほしい。授業中に配布したプリントはファイルしておくこと。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 文化心理学とは何かについて学ぶ
- 【第3回】 文化心理学の二つの立場について学ぶ
- 【第4回】 文化的自己観(1)二つの文化的自己観について学ぶ
- 【第5回】 文化的自己観(2)日本における文化的自己観について学ぶ
- 【第6回】 文化的自己観(3)アメリカにおける文化的自己観について学ぶ(オンライン授業)
- 【第7回】 文化差と個人差について学ぶ
- 【第8回】 自己高揚と自己批判について学ぶ
- 【第9回】 能力の見方(1)インクリメンタル・セオリーとエンティティ・セオリーについて学ぶ
- 【第10回】 能力の見方(2)二つの知能観について学ぶ
- 【第11回】 能力の見方(3)能力観と努力との関係について学ぶ
- 【第12回】 能力の見方(4)マインドセットについて学ぶ
- 【第13回】 人と人との間について学ぶ
- 【第14回】 間人主義について学ぶ
- 【第15回】 まとめと試験